

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(25年度)

局	総務局 市民協働局	課	人事課 協働男女参画課
---	--------------	---	----------------

事業概要(PLAN)	
基本目標	3 政策や方針の企画・決定における女性の参画拡大
方針	1 政策形成への女性の参画の促進 <span style="float:right">重点方針 ○</span>
施策の方向	1 すべての審議会などへの女性委員の登用推進
NO	3111
事業名	審議会委員への女性の登用の推進
事業内容	審議会等への女性委員の登用を推進するため、「女性委員の登用率40%以上」を達成できるよう、委員の選出規定の見直しや選出区分、選出方法の見直し等について、審議会等の所管課に対する働きかけを行う。

25年度に向けた方向性(PLAN)	引き続き、「女性委員の登用率40%以上」を達成できるよう、委員の選出規定の見直しや選出区分、選出方法の見直し等について、審議会等の所管課に対する働きかけを行う。
-------------------	--

【参考】関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	

【参考】関連する計画	
計画名	

実施内容(25年度)(DO)	
実施内容(25年度)	<p>【人事課】 各審議会に対し、女性委員の登用率向上について個々に具体的にどのような方法で女性委員を増やすことができるか聞き取りを行い、次回の委嘱時にはさらに女性比率を上げるよう意識付けをおこなった。(H26.3.31 登用率 36.9%)</p> <p>【協働・男女参画課】 (26年1月20日)市長をはじめ各局長で構成する男女共同参画推進本部において、市長から次のように審議会への女性委員の登用推進について次のように呼びかけた。 全国的にも審議会の女性比率が上昇してきている。尼崎市の目標である40%について、充て職による委員就任の見直しなど、メンバー構成を少し見直すことで、達成できる審議会はあると思うため、40%について意識すること。(H25.4.1現在兵庫県下市町村ではトップ 兵庫県:32%)</p>
過去の実施内容(24年度)	<p>●(24年5月7日)市長をはじめ各局長で構成する政策推進会議において、男女共同参画所管局長である市民協働局長から次のように審議会への女性委員の登用推進について依頼を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 専門分野の学識経験者に女性がいけない場合、専門分野の範囲を広げての人選</li> <li>② 団体推薦の場合、団体の長等の役員に限定せず、構成員からも適任者の選出を依頼</li> <li>③ 充て職による委員就任の見直し</li> </ol> <p>●(25年2月7日)審議会の指摘を受け、2月7日の市長をはじめ各局長で構成する男女共同参画推進本部において、次のように審議会への女性委員の登用推進について次のように呼びかけた。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 防災会議の女性部会をモデルとした、女性の視点・意見を積極的に取り入れる仕組みの活用</li> <li>② 充て職による委員就任の見直し</li> </ol> <p>なお、兵庫県下では尼崎市の審議会の女性委員割合は2番目に高く(※平成24年4月現在)、ぜひ1番を目指したいと呼びかけた。 また、40%未満の場合は、原課は目標値に達しなかった理由を記載した文書を決裁に添付している。それに対し、次は40%を達成しようと市長が但し書きをしている</p>

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	<p>■ 事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。</p> <p>■ 対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。</p> <p>□ 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)</p>

評価2(CHECK) 数値目標									
目標項目	審議会等の女性の委員割合								
目標・実績	<table border="1"> <tr> <th>目標値</th> <td>40%以上</td> <th>達成年度</th> <td>28年度</td> <th>25年度</th> <td>36.9% (26年3月31日)</td> <th>24年度</th> <td>36.6% (25年3月31日)</td> </tr> </table>	目標値	40%以上	達成年度	28年度	25年度	36.9% (26年3月31日)	24年度	36.6% (25年3月31日)
目標値	40%以上	達成年度	28年度	25年度	36.9% (26年3月31日)	24年度	36.6% (25年3月31日)		
実績の評価	<input type="checkbox"/> 達成している <input checked="" type="checkbox"/> 下回った								

評価3(CHECK) 男女共同参画審議会による指摘	
指摘内容	「審議会委員への女性の登用の推進」について、引き続き、市民公募委員や防災会議の女性部会設置の取組などをモデルとした、女性の視点・意見を積極的に取り入れる仕組みを活用されたい。
男女共同参画審議会による指摘に対する対応等について	
対応等	40%未満の場合は、所管課は目標値に達しなかった理由を記載した文書を決裁に添付している。所管課への積極的な協力依頼を行うことにより、審議会委員への女性の登用を推進していく。

今後の方向性(ACTION)	
今後の方向性	引き続き、「女性委員の登用率40%以上」を達成できるよう、委員の選出規定の見直しや選出区分、選出方法の見直し等について、審議会等の所管課に対する働きかけを行う。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(25年度)

局	総務局	課	人事課
---	-----	---	-----

事業概要(PLAN)	
基本目標	3 政策や方針の企画・決定における女性の参画拡大
方針	1 政策形成への女性の参画の促進 <span style="float:right">重点方針 ○</span>
施策の方向	2 企画立案管理部門等への積極的な女性職員の配置
NO	3121
事業名	性別にとられない職域の拡大
事業内容	庶務・経理等の職務だけでなく、企画、対外的な折衝等多様な職務に登用できるよう女性職員の職域の拡大を図る。

25年度に向けた方向性(PLAN)	・引き続き取組みを継続します。
-------------------	-----------------

【参考】関連する事務事業評価の事業
事務事業名

【参考】関連する計画
計画名

実施内容(25年度)(DO)	
実施内容(25年度)	・若手職員や女性職員を対象に、ジョブローテーションを行い、多様な分野への登用を図った。 ※別紙資料あり
過去の実施内容(24年度)	・若手職員や女性職員を対象に、ジョブローテーションを行い、多様な分野への登用を図った。

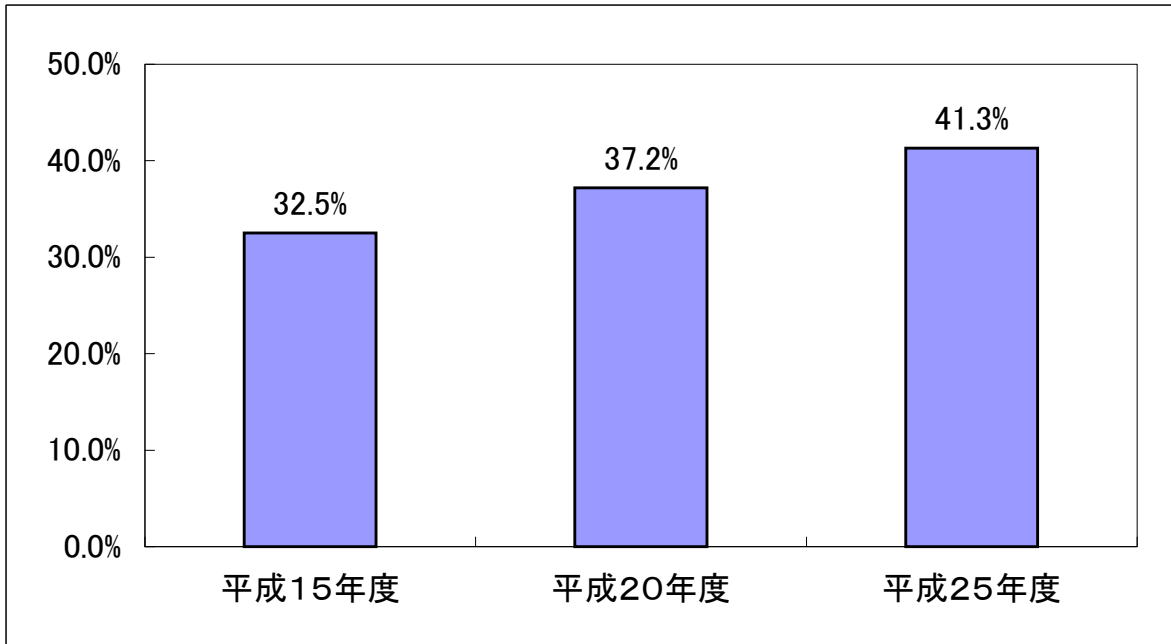
評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。固定的な性別役割分担にとられずに実施したか。</li> <li>■ 対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。</li> <li>■ 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。</li> </ul> (その他の特記事項)

評価2(CHECK) 数値目標						
目標項目						
目標・実績	目標値		達成年度	年度	25年度	24年度
実績の評価	<input type="checkbox"/> 達成している <input type="checkbox"/> 下回った					

評価3(CHECK) 男女共同参画審議会による指摘	
指摘内容	
男女共同参画審議会による指摘に対する対応等について	
対応等	

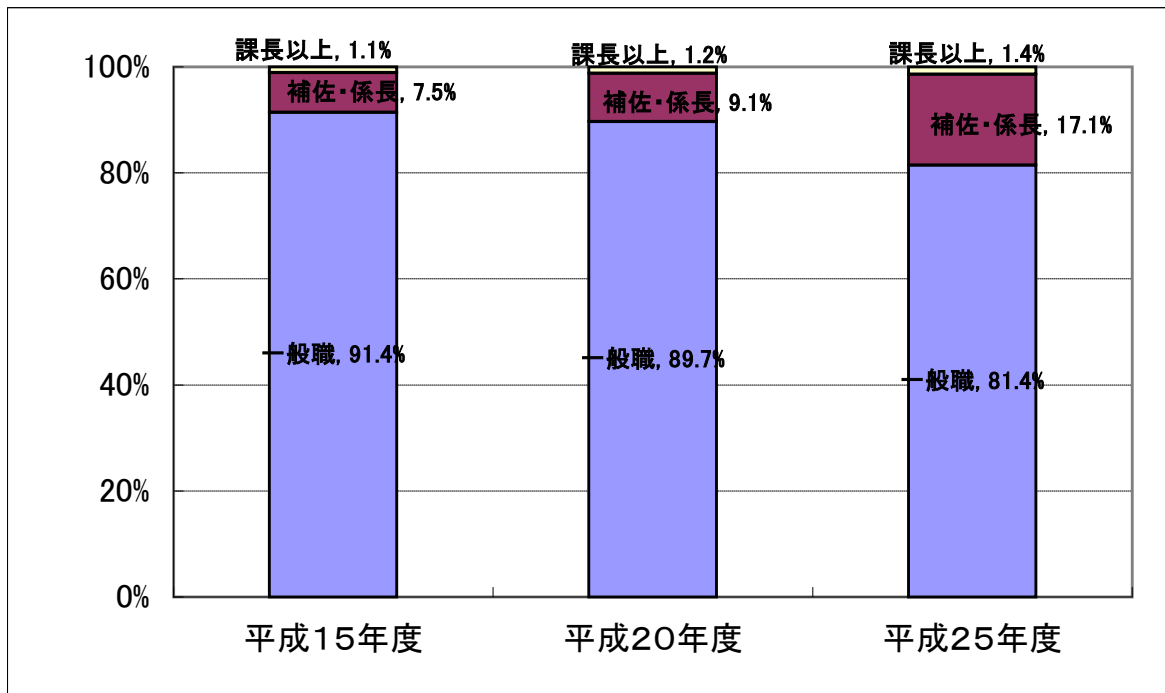
今後の方向性(ACTION)	
今後の方向性	・引き続き取組みを継続します。

女性職員の割合



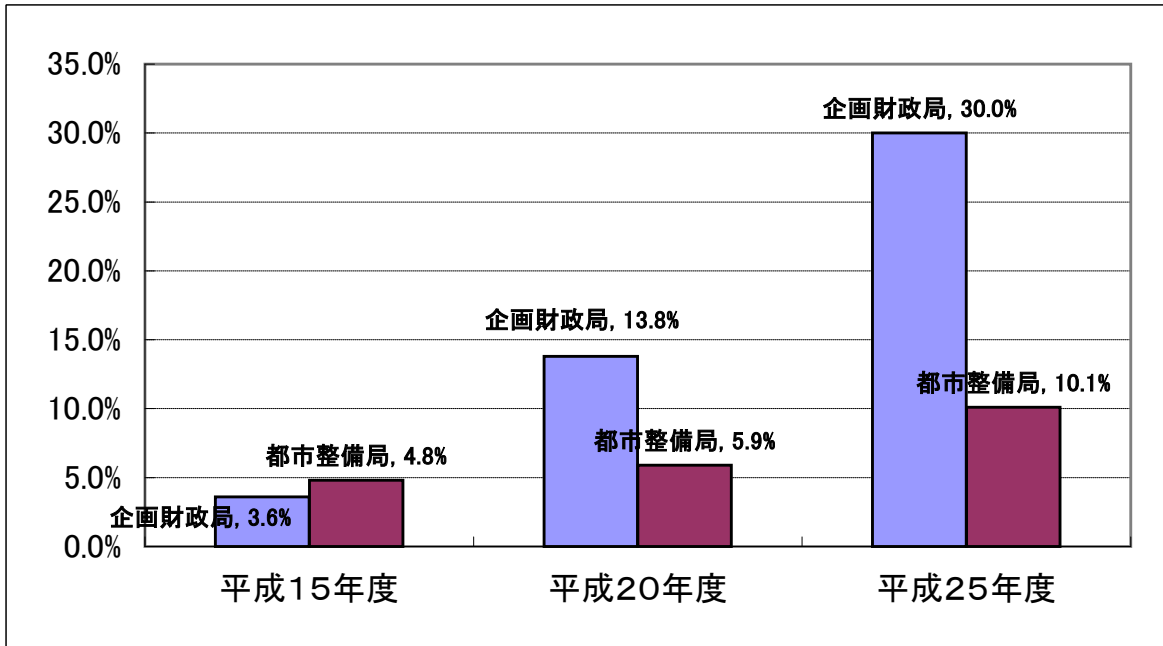
● 女性職員の割合については、10年間(H15⇔H25比較)で、8.8ポイント増となっている。

女性職員の中での階層別の割合



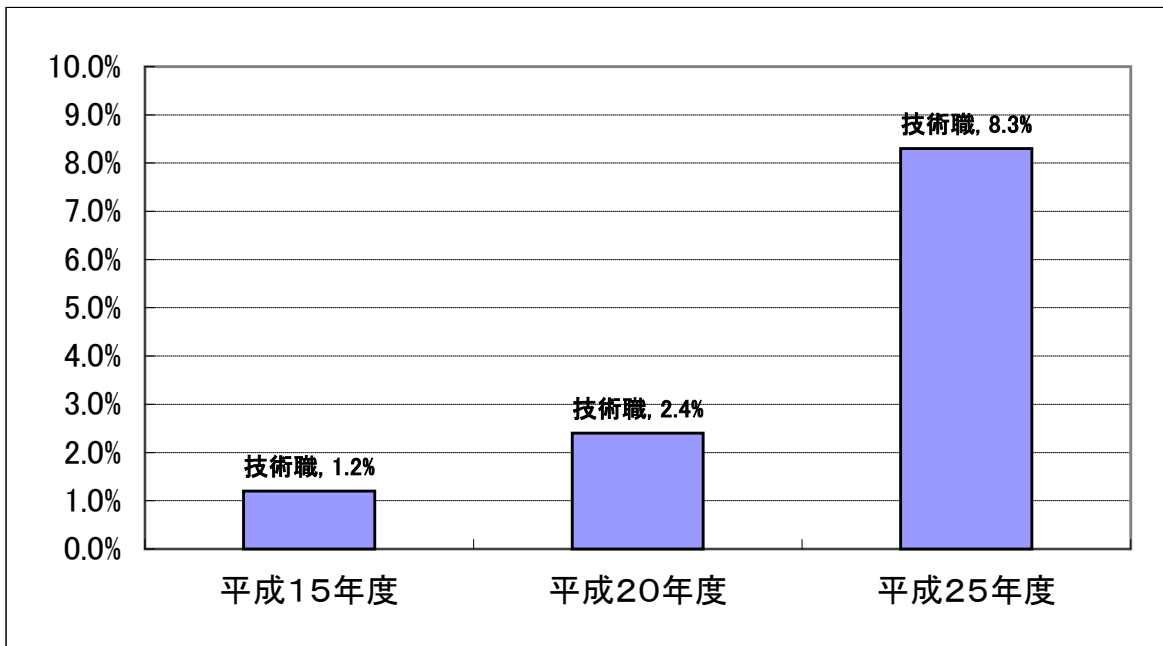
● 女性職員中での階層別の割合については、課長以上の管理職においては、10年間(H15⇔H25比較)で、0.3ポイント増、課長補佐・係長級については、9.6ポイント増となっている。

企画財政局、都市整備局における女性職員の割合



- 企画財政局における女性職員の割合については、10年間(H15⇔H25比較)で、26.4ポイント増となっている。(政策部、行財政改革部、シティプロモーション推進部でカウント。)
- 都市整備局における女性職員の割合については、10年間(H15⇔H25比較)で、5.3ポイント増となっている。(H15は、都市局+土木局。)

技術職(土木、建築、電気、機械)における女性職員の割合



- 技術職(土木、建築、電気、機械)における女性職員の割合については、10年間(H15⇔H25比較)で、7.1ポイント増となっている。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(25年度)

局	総務局	課	人事課
---	-----	---	-----

事業概要(PLAN)	
基本目標	3 政策や方針の企画・決定における女性の参画拡大
方針	1 政策形成への女性の参画の促進 <span style="float:right">重点方針 ○</span>
施策の方向	2 企画立案管理部門等への積極的な女性職員の配置
NO	3122
事業名	女性職員の管理職への登用の推進
事業内容	女性職員の能力が発揮できる環境づくりに努め、女性職員の管理職の比率を高めていく。

25年度に向けた方向性(PLAN)	平成28年度の10%以上という目標値を目指し、引き続き女性職員の能力が発揮できる環境づくりに努め、女性職員の管理職の比率を高めていく。
-------------------	---

【参考】関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	

【参考】関連する計画	
計画名	

実施内容(25年度)(DO)																																												
実施内容(25年度)	・職域拡大の条件整備 ・新部門への女性管理職の登用 (参考)女性職員の管理職登用状況 (H25.4.1昇任数) 部長 0人 課長 1人 課長補佐 5人 係長 13人																																											
	○役職別職員数(H25.4.1) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">全職種</th> <th colspan="2">内、技術職</th> </tr> <tr> <th>役職者数</th> <th>内、女性数(率)</th> <th>役職者数</th> <th>内、女性数(率)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>局長級</td> <td>14</td> <td>0 (0.0%)</td> <td>3</td> <td>0 (0.0%)</td> </tr> <tr> <td>部長級</td> <td>52</td> <td>2 (3.8%)</td> <td>14</td> <td>1 (7.1%)</td> </tr> <tr> <td>課長級</td> <td>165</td> <td>12 (7.3%)</td> <td>44</td> <td>4 (9.1%)</td> </tr> <tr> <td>課長補佐</td> <td>188</td> <td>27 (14.4%)</td> <td>45</td> <td>7 (15.6%)</td> </tr> <tr> <td>係長級</td> <td>446</td> <td>127 (28.5%)</td> <td>102</td> <td>21 (20.6%)</td> </tr> <tr> <td>主任</td> <td>414</td> <td>173 (41.8%)</td> <td>65</td> <td>22 (33.8%)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,279</td> <td>341 (26.7%)</td> <td>273</td> <td>55 (20.1%)</td> </tr> </tbody> </table>		全職種		内、技術職		役職者数	内、女性数(率)	役職者数	内、女性数(率)	局長級	14	0 (0.0%)	3	0 (0.0%)	部長級	52	2 (3.8%)	14	1 (7.1%)	課長級	165	12 (7.3%)	44	4 (9.1%)	課長補佐	188	27 (14.4%)	45	7 (15.6%)	係長級	446	127 (28.5%)	102	21 (20.6%)	主任	414	173 (41.8%)	65	22 (33.8%)	合計	1,279	341 (26.7%)	273
	全職種		内、技術職																																									
	役職者数	内、女性数(率)	役職者数	内、女性数(率)																																								
局長級	14	0 (0.0%)	3	0 (0.0%)																																								
部長級	52	2 (3.8%)	14	1 (7.1%)																																								
課長級	165	12 (7.3%)	44	4 (9.1%)																																								
課長補佐	188	27 (14.4%)	45	7 (15.6%)																																								
係長級	446	127 (28.5%)	102	21 (20.6%)																																								
主任	414	173 (41.8%)	65	22 (33.8%)																																								
合計	1,279	341 (26.7%)	273	55 (20.1%)																																								
過去の実施内容(24年度)	・職域拡大の条件整備 ・新部門への女性管理職の登用 (参考)女性職員の管理職登用状況 (H24.4.1昇任数) 部長 1人 課長 1人 課長補佐 7人 係長 17人																																											
	○役職別職員数(H24.4.1) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">全職種</th> <th colspan="2">内、技術職</th> </tr> <tr> <th>役職者数</th> <th>内、女性数(率)</th> <th>役職者数</th> <th>内、女性数(率)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>局長級</td> <td>13</td> <td>0 (0.0%)</td> <td>3</td> <td>0 (0.0%)</td> </tr> <tr> <td>部長級</td> <td>50</td> <td>2 (4.0%)</td> <td>13</td> <td>1 (7.7%)</td> </tr> <tr> <td>課長級</td> <td>162</td> <td>10 (6.2%)</td> <td>41</td> <td>3 (7.3%)</td> </tr> <tr> <td>課長補佐</td> <td>185</td> <td>23 (12.4%)</td> <td>45</td> <td>6 (13.3%)</td> </tr> <tr> <td>係長級</td> <td>456</td> <td>120 (26.3%)</td> <td>105</td> <td>19 (18.1%)</td> </tr> <tr> <td>主任</td> <td>483</td> <td>210 (43.5%)</td> <td>78</td> <td>26 (33.3%)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,349</td> <td>365 (27.1%)</td> <td>285</td> <td>55 (19.3%)</td> </tr> </tbody> </table>		全職種		内、技術職		役職者数	内、女性数(率)	役職者数	内、女性数(率)	局長級	13	0 (0.0%)	3	0 (0.0%)	部長級	50	2 (4.0%)	13	1 (7.7%)	課長級	162	10 (6.2%)	41	3 (7.3%)	課長補佐	185	23 (12.4%)	45	6 (13.3%)	係長級	456	120 (26.3%)	105	19 (18.1%)	主任	483	210 (43.5%)	78	26 (33.3%)	合計	1,349	365 (27.1%)	285
	全職種		内、技術職																																									
	役職者数	内、女性数(率)	役職者数	内、女性数(率)																																								
局長級	13	0 (0.0%)	3	0 (0.0%)																																								
部長級	50	2 (4.0%)	13	1 (7.7%)																																								
課長級	162	10 (6.2%)	41	3 (7.3%)																																								
課長補佐	185	23 (12.4%)	45	6 (13.3%)																																								
係長級	456	120 (26.3%)	105	19 (18.1%)																																								
主任	483	210 (43.5%)	78	26 (33.3%)																																								
合計	1,349	365 (27.1%)	285	55 (19.3%)																																								

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	■ 事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 ■ 対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 ■ 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)

評価2(CHECK) 数値目標									
目標項目	市の課長級以上の女性の管理職割合								
目標・実績	<table border="1"> <tr> <th>目標値</th> <td>10%以上</td> <th>達成年度</th> <td>28年度</td> <th>25年度</th> <td>6.1%</td> <th>24年度</th> <td>5.3%</td> </tr> </table>	目標値	10%以上	達成年度	28年度	25年度	6.1%	24年度	5.3%
目標値	10%以上	達成年度	28年度	25年度	6.1%	24年度	5.3%		
実績の評価	<input type="checkbox"/> 達成している <input checked="" type="checkbox"/> 下回った								

評価3(CHECK) 男女共同参画審議会による指摘	
指摘内容	
対応等	男女共同参画審議会による指摘に対する対応等について

今後の方向性(ACTION)	
今後の方向性	平成28年度の10%以上という目標値を目指し、引き続き女性職員の能力が発揮できる環境づくりに努め、女性職員の管理職の比率を高めていく。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(25年度)

事業概要(PLAN)	
基本目標	3 政策や方針の企画・決定における女性の参画拡大
方針	1 政策形成への女性の参画の促進 <span style="float:right">重点方針 ○</span>
施策の方向	2 企画立案管理部門等への積極的な女性職員の配置
NO	3123
事業名	女性教員の管理職への登用の推進
事業内容	学校運営における、性別にとらわれない職務分担を推進する。

25年度に向けた方向性(PLAN)	現在、男女問わず、管理職を目指す教員が減少し、市教委としても、管理職から主幹教諭等に粘り強く働きかけることによって、候補者を発掘している状態である。今後も引き続き、人材発掘に努めるとともに若い教諭を積極的に指導主事に登用するなど管理職候補者の育成に努めていく。
-------------------	--

【参考】関連する事務事業評価の事業
事務事業名

【参考】関連する計画
計画名

実施内容(25年度)(DO)																						
実施内容(25年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>性別にとらわれない職務分掌、小中学校における主幹教諭、教務主任、学年主任、研究主任、生徒指導主事への女性の参画</li> <li>女性管理職(校長・教頭)への登用</li> </ul> (参考)学校園への女性管理職の登用状況 <table border="1"> <tr> <th>(女性/総数)</th> <th>校長</th> <th>教頭</th> </tr> <tr> <td>小学校</td> <td>9/42</td> <td>14/43</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>1/19</td> <td>0/20</td> </tr> <tr> <td>高等学校</td> <td>0/4</td> <td>0/7</td> </tr> <tr> <td>特別支援学校</td> <td>0/1</td> <td>0/1</td> </tr> <tr> <td>幼稚園</td> <td>14/18</td> <td>6/6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>24/84</td> <td>20/77</td> </tr> </table>	(女性/総数)	校長	教頭	小学校	9/42	14/43	中学校	1/19	0/20	高等学校	0/4	0/7	特別支援学校	0/1	0/1	幼稚園	14/18	6/6	計	24/84	20/77
(女性/総数)	校長	教頭																				
小学校	9/42	14/43																				
中学校	1/19	0/20																				
高等学校	0/4	0/7																				
特別支援学校	0/1	0/1																				
幼稚園	14/18	6/6																				
計	24/84	20/77																				
過去の実施内容(24年度)	性別にとらわれない職務分掌、小中学校における主幹教諭、教務主任、学年主任、研究主任、生徒指導主事への女性の参画 <ul style="list-style-type: none"> <li>女性管理職(校長・教頭)への登用</li> </ul> (参考)学校園への女性管理職の登用状況 <table border="1"> <tr> <th>(女性/総数)</th> <th>校長</th> <th>教頭</th> </tr> <tr> <td>小学校</td> <td>9/43</td> <td>12/43</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>2/19</td> <td>1/20</td> </tr> <tr> <td>高等学校</td> <td>0/4</td> <td>0/7</td> </tr> <tr> <td>特別支援学校</td> <td>0/1</td> <td>0/1</td> </tr> <tr> <td>幼稚園</td> <td>16/18</td> <td>8/8</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>27/85</td> <td>21/79</td> </tr> </table>	(女性/総数)	校長	教頭	小学校	9/43	12/43	中学校	2/19	1/20	高等学校	0/4	0/7	特別支援学校	0/1	0/1	幼稚園	16/18	8/8	計	27/85	21/79
(女性/総数)	校長	教頭																				
小学校	9/43	12/43																				
中学校	2/19	1/20																				
高等学校	0/4	0/7																				
特別支援学校	0/1	0/1																				
幼稚園	16/18	8/8																				
計	27/85	21/79																				

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 <input type="checkbox"/> 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 <input type="checkbox"/> 対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 <input type="checkbox"/> 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)

評価2(CHECK) 数値目標											
目標項目											
目標・実績	<table border="1"> <tr> <th>目標値</th> <th>達成年度</th> <th>年度</th> <th>25年度</th> <th>24年度</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	目標値	達成年度	年度	25年度	24年度					
目標値	達成年度	年度	25年度	24年度							
実績の評価	<input type="checkbox"/> 達成している <input type="checkbox"/> 下回った										

評価3(CHECK) 男女共同参画審議会による指摘	
指摘内容	
男女共同参画審議会による指摘に対する対応等について	
対応等	

今後の方向性(ACTION)	
今後の方向性	現在、男女問わず、管理職を目指す教員が減少し、市教委としても管理職から主幹教諭等に粘り強く働きかけることによって、候補者を発掘している状態である。今後も引き続き人材発掘に努めるとともに若い教諭を積極的に指導主事に登用するなど、管理職候補者の育成に努めていく。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(25年度)

局	総務局	課	給与課
---	-----	---	-----

事業概要(PLAN)	
基本目標	3 政策や方針の企画・決定における女性の参画拡大
方針	1 政策形成への女性の参画の促進 <span style="float:right">重点方針 ○</span>
施策の方向	2 企画立案管理部門等への積極的な女性職員の配置
NO	3124
事業名	「尼崎市特定事業主行動計画」の推進
事業内容	次世代育成支援対策推進法の趣旨に沿い、事業主の責任のもとに、勤務条件をはじめとする職場環境の整備や改善、男女の区別なく職業生活と家庭生活の両立が重要であるという意識の醸成、職場全体で子育て世代の職員を支えることのできる風土づくりなどを目的とした計画を推進する。

25年度に向けた方向性(PLAN)	現在実施している内容にて一定の効果が表れており、今後も現在の取組みを継続していく。
-------------------	---

【参考】関連する事務事業評価の事業
事務事業名

【参考】関連する計画
計画名

実施内容(25年度)(DO)	
実施内容(25年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年次有給休暇取得(イベント年次休暇の設定含む)促進及び超過勤務の縮減を促すための通知文を発送し、注意喚起を行っている。</li> <li>・新任役職者並びに新規採用職員等に対する研修の中に次世代育成に関する内容を盛り込み、その中で「次世代育成支援ハンドブック」を配付するとともにワークライフバランスの重要性について周知を行っている。</li> </ul>
過去の実施内容(24年度)	「イベント年次有給休暇」の周知を改めて行うとともに、夏季休暇と年次有給休暇の連続取得等を奨励し、休暇を取得しやすい職場環境づくりを推進した。

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。</li> <li>□ 対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。</li> <li>■ 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。(その他の特記事項)</li> </ul> 妻の妊娠から産後休暇までの期間で、年次有給休暇を含め、10日以上休暇を取得することについては、男性も育児等に参加することで男女の区別なく子育て世代の職員を支えることのできる風土作り等を目的としているため。

評価2(CHECK) 数値目標									
目標項目	妻の妊娠から産後休暇までの期間で、年次有給休暇を含め、10日以上休暇を取得する当該男性職員割合								
目標・実績	<table border="1"> <tr> <th>目標値</th> <td>70%以上</td> <th>達成年度</th> <td>28年度</td> <th>25年度</th> <td>54.20%</td> <th>24年度</th> <td>62.50%</td> </tr> </table>	目標値	70%以上	達成年度	28年度	25年度	54.20%	24年度	62.50%
目標値	70%以上	達成年度	28年度	25年度	54.20%	24年度	62.50%		
実績の評価	<input type="checkbox"/> 達成している <input checked="" type="checkbox"/> 下回った								

評価3(CHECK) 男女共同参画審議会による指摘	
指摘内容	
男女共同参画審議会による指摘に対する対応等について	
対応等	

今後の方向性(ACTION)	
今後の方向性	尼崎市特定事業主行動計画は、平成17年～21年を前期、平成22～26年度を後期計画としているが、次世代育成支援推進法の失効期限が10年延長されたことに伴い、平成27年度以降に向けた見直しを検討する。具体的には、今年度開催する尼崎市特定事業主行動計画推進委員会にて、これまでの取組の進捗状況の確認を行うとともに、当該計画の目標の達成も含めて見直しを検討していく。



【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(25年度)

局	総務局	課	人事課 人材育成担当
---	-----	---	------------

事業概要(PLAN)	
基本目標	3 政策や方針の企画・決定における女性の参画拡大
方針	1 政策形成への女性の参画の促進 <span style="float:right">重点方針 ○</span>
施策の方向	3 市職員の能力開発と男女共同参画研修の充実
NO	3131
事業名	女性職員の能力開発
事業内容	女性職員の管理職登用拡大に向け、女性リーダーを育成・支援するための各種研修への女性職員の派遣を実施する。また、女性職員の能力開発に向け、管理職女性職員と若手女性職員とが交流する場を設け、管理職女性職員体験談の共有により、相談できる機会をつくる。また、新任役職者研修の一環として、市長対話を実施し、女性職員のキャリアアップの推進を図る。

25年度に向けた方向性(PLAN)	今後も女性職員の管理職登用拡大にむけて、女性リーダーを育成・支援するため各種研修へ女性職員を積極的に派遣するなど研修の充実を図る。
-------------------	---

【参考】関連する事務事業評価の事業	
事務事業名   研修事業費	171A

【参考】関連する計画
計画名   はたらきガイド

実施内容(25年度)(DO)	
実施内容(25年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>国際文化アカデミー <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎から学ぶ地域の国際化と自治体、協会、住民の役割(1人) ・自治体監査実務の基本(1人)</li> <li>・固定資産税課税事務(土地)(1人) ・住みたい地域のつくり方～地域自治組織と行政の関わり～(1人)</li> <li>・自治体ファイナンス基礎講座(1人) ・保育士・幼稚園教諭のための保育行政(1人) ・全国地域づくり人財塾(1人)</li> <li>・自治体の内部統制と監査機能(1人)</li> </ul> </li> <li>公務人材開発協会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・女性リーダー養成セミナー(1人)</li> </ul> </li> <li>兵庫県自治研修所 <ul style="list-style-type: none"> <li>・行政法(争訟)研修(1人) ・民法研修(1人) ・政策法務研修(1人)</li> </ul> </li> <li>兵庫県市町振興課 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地方債事務担当職員研修(2人) ・地方公営企業会計担当職員研修(2人)</li> <li>・交付税担当職員研修(1人) ・財務事務担当職員研修(2人)</li> </ul> </li> <li>阪神南泉民局 <ul style="list-style-type: none"> <li>・メンタルヘルス研修(3人)</li> </ul> </li> <li>国土交通大学校 <ul style="list-style-type: none"> <li>・河川管理(1人)</li> </ul> </li> <li>1級在職3年目女性職員対象「先輩職員の体験談」研修(26人)</li> <li>柳電通への派遣研修(1人)</li> </ul>
過去の実施内容(24年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>国際文化アカデミー <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村税徴収事務(1人) ・住民税課税事務(1人) ・行政評価の活用と展開(1人)</li> <li>・子育て支援と保育行政(1人) ・自治体監査実務の基本(1人) ・児童虐待への対応(1人)</li> </ul> </li> <li>市町村アカデミー <ul style="list-style-type: none"> <li>・人口減少時代の子育て支援(1人)</li> </ul> </li> <li>兵庫県自治研修所 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町職員接遇指導者養成研修(1人) ・研修企画担当者研修(1人)</li> </ul> </li> <li>兵庫県市町振興課 <ul style="list-style-type: none"> <li>・人事・労務担当職員研修(1人) ・市町栄典事務担当職員研修(1人)</li> <li>・地方公営企業会計制度の改正に係る実務対応研修(3人)</li> </ul> </li> <li>徴収事務担当職員研修(1人) ・監査事務担当職員研修(1人) ・財務事務担当職員研修(3人)</li> <li>国土交通大学校 <ul style="list-style-type: none"> <li>・公園・緑化研修(1人) ・昇降機等安全・事故対策(1人)</li> </ul> </li> <li>1級在職3年目女性職員対象「先輩職員の体験談」研修(30人)</li> </ul>

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。</li> <li>■ 対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。</li> <li>□ 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。</li> </ul> (その他の特記事項)

評価2(CHECK) 数値目標						
目標項目						
目標・実績	目標値		達成年度	年度	25年度	24年度
実績の評価	<input type="checkbox"/> 達成している <input type="checkbox"/> 下回った					

評価3(CHECK) 男女共同参画審議会による指摘	
指摘内容	
対応等	男女共同参画審議会による指摘に対する対応等について

今後の方向性(ACTION)	
今後の方向性	今後も女性職員の管理職登用拡大にむけて、女性リーダーを育成・支援するため各種研修へ女性職員を積極的に派遣するなど研修の充実を図る。



【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(25年度)

局	総務局	課	人事課 人材育成担当
---	-----	---	------------

事業概要(PLAN)	
基本目標	3 政策や方針の企画・決定における女性の参画拡大
方針	1 政策形成への女性の参画の促進 <span style="float:right">重点方針 ○</span>
施策の方向	3 市職員の能力開発と男女共同参画研修の充実
NO	3132 <span style="float:right">【拡充】</span>
事業名	職員研修の実施
事業内容	男女共同参画推進の一環として、ワーク・ライフ・バランス及びDV 被害者への対応等に係る研修の充実を図る。

25年度に向けた方向性(PLAN)	平成24年度にDVに関する研修を必修で全所属長に対し実施した。今後も必修研修等の中でDVに関する内容を取り上げていく。また、今後も男女共同参画に関する職員の意識向上に向けた研修に積極的に取り組む。
-------------------	--

【参考】関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	研修事業費 171A

【参考】関連する計画	
計画名	はたらきガイド

実施内容(25年度)(DO)	
実施内容(25年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新任課長研修「男女共同参画」(受講者 17人、男性 15人、女性 2人)</li> <li>・新任課長補佐研修「男女共同参画」(受講者 22人、男性 19人、女性 3人)</li> <li>・新任係長研修「男女共同参画」(受講者 38人、男性 26人、女性 12人)</li> <li>・新任係長研修「特定事業主行動計画」(受講者 37人、男性 25人、女性 12人)</li> <li>・新規採用職員研修「男女共同参画」(受講者 114人、男性 56人、女性 58人)</li> </ul>
過去の実施内容(24年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権問題推進員研修「DVを容認しない社会を目指して」(受講者 140人、男性 128人、女性 12人)</li> <li>・新任課長研修「男女共同参画」(受講者 20人、男性 19人、女性 1人)</li> <li>・新任課長補佐研修「男女共同参画」(受講者 37人、男性 33人、女性 4人)</li> <li>・新任係長研修「男女共同参画」(受講者 67人、男性 51人、女性 16人)</li> <li>・新任係長研修「特定事業主行動計画」(受講者 67人、男性 51人、女性 16人)</li> <li>・新規採用職員研修「男女共同参画」(受講者 129人、)</li> </ul>

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。</li> <li>■ 対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。</li> <li>■ 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。(その他の特記事項)</li> </ul>

評価2(CHECK) 数値目標											
目標項目											
目標・実績	<table border="1"> <tr> <th>目標値</th> <th>達成年度</th> <th>年度</th> <th>25年度</th> <th>24年度</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	目標値	達成年度	年度	25年度	24年度					
目標値	達成年度	年度	25年度	24年度							
実績の評価	<input type="checkbox"/> 達成している <input type="checkbox"/> 下回った										

評価3(CHECK) 男女共同参画審議会による指摘	
指摘内容	「職員研修の実施」については、全所属長に対する研修を引き続き行うとともに、所属長以外の職員への研修を行うよう努められたい。
男女共同参画審議会による指摘に対する対応等について	
対応等	平成25年度に所属長等の職員に対し必修研修として、男女共同参画に関する職員の意識向上を図る研修を実施したが、全所属長に対する研修については今後の課題であるため、機会を捉え実施していきたい。

今後の方向性(ACTION)	
今後の方向性	必修研修等の中で、男女共同参画に関する研修を引き続き実施していくとともに、さらに職員の意識向上を図るため、全所属長に対し、ワーク・ライフ・バランス等に関する研修を実施する。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(25年度)

局	消防	課	予防課
---	----	---	-----

事業概要(PLAN)	
基本目標	3 政策や方針の企画・決定における女性の参画拡大
方針	2 社会における女性のエンパワーメントの促進 <span style="float:right">重点方針 ○</span>
施策の方向	1 防災・防犯等における男女共同参画の推進
NO	3211
事業名	防火組織の育成
事業内容	事業所や地域における防火思想の普及及び火災予防の徹底を図るなかで、男女共同参画の視点をもって自主防災組織等の育成に努める。

25年度に向けた方向性(PLAN)	平成25年度も引き続き、研修会、各種会合、消防訓練等に婦人防火クラブ員の参加を予定している。また、新たなクラブ員を確保し、組織を活性化させるために、クラブ員以外の方にも各種行事内容を積極的に周知するとともに、他の組織(幼稚園、小学校保護者会等)との行事の共催等も視野に入れ活動を実施していく。
-------------------	--

【参考】関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	

【参考】関連する計画	
計画名	

実施内容(25年度)(DO)	
実施内容(25年度)	別紙による
過去の実施内容(24年度)	別紙による

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとられずに実施したか。 <input type="checkbox"/> 対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 <input type="checkbox"/> 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)

評価2(CHECK) 数値目標						
目標項目						
目標・実績	目標値	達成年度	年度	25年度	24年度	
実績の評価	<input type="checkbox"/> 達成している <input type="checkbox"/> 下回った					

評価3(CHECK) 男女共同参画審議会による指摘	
指摘内容	「防火組織の育成」について、婦人防火クラブの育成においては、若年層を中心とした新たなクラブ員を確保し、自主防災会など他の組織間の連携を積極的に進めるよう努められたい。

男女共同参画審議会による指摘に対する対応等について	
対応等	尼崎市婦人防火クラブ連絡協議会が実施する研修会を消防団と共に実施することとし、地域防災活動の主体として活動する婦人防火クラブ、消防団の相互理解を深める内容とした。 また、研修会では婦人防火クラブ員と女性消防団員とが双方の活動について紹介し合い、防災対策や災害発生等の非常時における男女共同参画の重要性について学習する場とした。 研修会は、子育て世代の参加を呼びかけ、婦人防火クラブの新たな担い手の確保に繋げるものとした。 その他、自主防災会が実施する津波避難訓練に参加し、避難所運営に関する任務に当たった。

今後の方向性(ACTION)	
今後の方向性	今後も、研修会を通じて消防団や他の自主防災組織との連携を進めるとともに、婦人防火クラブの新たな担い手となる若年層を中心としたクラブ員の確保に努める。

種別	月 日	事 業 名	開 催 場 所	概 要	参加 人員
会議等	5月21日	兵庫県婦人防火クラブ連絡協議会 委員会	兵庫県災害対策センター		1
	6月29日	尼崎市婦人防火クラブ連絡協議会 役員会	尼崎市防災センター		15
	6月29日	尼崎市婦人防火クラブ連絡協議会 運営委員会	尼崎市防災センター		108
	7月3日	兵庫県婦人防火クラブ連絡協議会 委員会	兵庫県庁西館		1
	7月4日	尼崎市防災会議	尼崎市防災センター	委員：尼崎市婦人防火クラブ連絡協議会会長 幹事：尼崎市婦人防火クラブ連絡協議会副会長	2
研修会等	6月11日 ～6月12日	第15回 市町村婦人防火クラブ 幹部研修会	ルポール麴町	① 講演 総務省消防庁長官 「消防行政の当面の課題」 ② 講演 山口大学大学院工学研究科 瀧本 浩一 氏 「来るべき自然災害に備える～防災とまちづくりの実際～」 ③ 交流会 ④ ワークショップ 「クラブ員の確保・高齢化対策」	2
	6月29日	尼崎市婦人防火クラブ連絡協議会 研修会	尼崎市防災センター	① 防火講演 笑福亭 仁嬌 氏 「仁嬌の落語的防災警報器の勤め」	120
	8月8日	兵庫県婦人防火クラブ連絡協議会 研修会	独立行政法人国際協力機構 関西国際センター (JICA関西)	① 講演 日本防火協会 「地域防災力の向上に向けた婦人防火クラブの役割」 ② 活動事例発表 加東市婦人防火クラブ・尼崎市婦人防火クラブ ③ 人と防災未来センター見学	16
	8月30日 ～8月31日	近畿ブロック婦人防火クラブ 幹部研修会	ANA クラウンプラザホテル神戸	① 講演 総務省消防庁国民保護・防災部防災課 震災対策専門官 「婦人（女性）防火クラブへの期待」 ② ワークショップ 「婦人防火クラブの活性化」 ③ 意見交換会 ④ 人と防災未来センター見学	1
訓練	8月31日	尼崎市防災総合訓練	武庫川左岸河川敷		
	11月9日	秋の消防総合訓練	尼崎リサーチ・インキュベーションセンター		
	1月17日	1.17は忘れない地域防災訓練	成文小学校、他		
	1月24日	文化財防火デー消防訓練	富松神社、他		
	2月23日	春の消防総合訓練	イニシア塚口 ノースフィールド 及び周辺		
その他の活動	9月8日	尼崎市消防団統合50周年記念大会	尼崎市中小企業センター		
	10月21日	ひょうご消防のついで2012	神戸芸術センター 芸術劇場		
	11月6日	火災予防広報発表会	尼崎市立小田地区会館		
	11月9日 ～11月15日	秋の火災予防運動 住宅防火街頭キャンペーン	市内4箇所		
	1月6日	尼崎市消防出初式	中央中学校		
	3月1日 ～3月7日	春の火災予防運動 住宅防火街頭キャンペーン	市内4箇所		

種別	月 日	事業名	開催場所	概要	参加人員
会議等	6月20日	尼崎市防災会議	尼崎市防災センター	委員：尼崎市婦人防火クラブ連絡協議会会長 幹事：尼崎市婦人防火クラブ連絡協議会副会長	2
	6月28日	尼崎市婦人防火クラブ連絡協議会役員会	尼崎市防災センター		10
	6月28日	尼崎市婦人防火クラブ連絡協議会運営委員会	尼崎市防災センター		104
	7月22日	兵庫県婦人防火クラブ連絡協議会委員会	兵庫県災害対策センター		1
	10月29日	尼崎市婦人防火クラブ連絡協議会役員会	尼崎市防災センター		9
研修会等	6月28日	尼崎市婦人防火クラブ連絡協議会研修会	尼崎市防災センター	① 防災ワークショップ 「身の回り品の活用術～サバイバルキッチン～」	120
	11月4日 ～11月5日	近畿ブロック婦人防火クラブ幹部研修会	ピアザ淡海	① 講演 岩手県婦人消防連絡協議会 会長 「東日本大震災の支援活動と地域コミュニティ」 ② 図上訓練 「避難所運営ゲーム（HUG）」 ③ 意見交換会	1
	11月29日	兵庫県婦人防火クラブ連絡協議会研修会	ひめじ防災プラザ	① 講演 総務省消防庁防災課 「婦人防火クラブへの期待」 ② ひめじ防災プラザ見学	15
訓練	8月30日	尼崎市防災総合訓練	武庫川左岸河川敷		
	11月9日	秋の消防総合訓練	イオン尼崎店		
	1月17日	1.17は忘れない地域防災訓練	南武庫之荘中学校、他		
	1月27日	文化財防火デー消防訓練	広濟寺、他		
	2月27日	春の消防総合訓練	洋服の青山尼崎総本店		
			自主防災会が実施する地域防災訓練		各地で実施された訓練に参加し、避難所運営に関する任務に当たる
その他の活動	11月9日 ～11月15日	秋の火災予防運動 住宅防火街頭キャンペーン	市内4箇所		
	11月26日	尼崎市婦人防火クラブ連絡協議会30周年記念大会	尼崎市防災センター	① 式典 ② 記念講演 防災クリエイティブ マネジ ユト 岡本裕紀子 氏 「備えあれば憂いなし～身近な取り組みが家庭・町を救う～」 ③ アトラクション “あまゆ～ず” によるミニコンサート	
	1月12日	尼崎市消防出初式	中央中学校		
	3月1日 ～3月7日	春の火災予防運動 住宅防火街頭キャンペーン	市内4箇所		

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(25年度)

局	消防局	課	企画管理課
---	-----	---	-------

事業概要(PLAN)	
基本目標	3 政策や方針の企画・決定における女性の参画拡大
方針	2 社会における女性のエンパワーメントの促進 <span style="float:right">重点方針 ○</span>
施策の方向	1 防災・防犯等における男女共同参画の推進
NO	3212
事業名	消防団活動への女性の参画
事業内容	防火・防災において男女共同参画の視点で取組みを行えるよう、消防団活動への女性の参画を促進する。

25年度に向けた方向性(PLAN)	消防団員は、全国的に減少傾向にある中、女性消防団員は増加傾向にある。当市においても、女性消防団員は年々増加しており、個別訪問による防火指導、応急手当の普及指導、イベントにおける防火防災普及啓発活動など、地域に密着した活動を展開してきた。今後も、さらに保育所や幼稚園などに活躍の場を広げると同時に、訓練・研修などを積極的に取り入れ、女性消防団員の知識と技術の向上に取り組む。
-------------------	--

【参考】関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	消防団活動事業費 A11A

【参考】関連する計画	
計画名	

実施内容(25年度)(DO)	
実施内容(25年度)	別紙1
過去の実施内容(24年度)	別紙2

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。</li> <li>■ 対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。</li> <li>□ 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。(その他の特記事項)</li> </ul>

評価2(CHECK) 数値目標						
目標項目						
目標・実績	目標値	達成年度	年度	25年度	24年度	
実績の評価	<input type="checkbox"/> 達成している <input type="checkbox"/> 下回った					

評価3(CHECK) 男女共同参画審議会による指摘	
指摘内容	「消防団活動への女性の参画」について、女性団員の仕事を固定化するのではなく、すべての業務に女性が関わるよう積極的に登用を図りたい。

男女共同参画審議会による指摘に対する対応等について	
対応等	女性消防団員は、団本部に8人、各分団に26名が各々の立場で活動してもらっている。消防団への入団は、男女問わず入団できるものであり、性別にとらわれることなく、活動できるようになっている。 消防団の活動は、組織体制を生かした活動を展開しており、団本部の団員は、防火・防災に対する普及啓発活動を主とし、大規模災害時には、消防団本部構成員として、災害情報の集約、連絡・調整などの役割を担っている。一方、各分団の団員は、火災等の災害活動や訓練に参加するとともに、火災予防指導や地域行事などへ積極的に参加し、地域に密着した活動を展開している。 団本部の団員については、現在8人全てが女性団員であるが、特に女性に限定しているものでなく、活動内容等から希望者が全員女性であった結果である。分団の団員については、男女とも同じ内容で活動を行っている。

今後の方向性(ACTION)	
今後の方向性	平成25年12月13日に「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」が公布・施行され、消防団が地域防災の中核となって地域防災力を充実強化に取り組むことが明確化されたことにより、今まで以上に消防団に対する期待が高まっている。本市消防団においても、性別にとらわれることなく、組織体制を生かした活動を展開するとともに、市民の防火・防災意識の向上を図るため、積極的に防火・防災に関する普及啓発活動を展開し、また市民や自主防災組織などと連携した訓練を実施し、地域防災力の向上に取り組んで行く。

## 平成25年度活動実績

### ☆ 本部女性消防団員(8人)

【No.3212 別紙1 消防局企画管理課】

業務種別	活動回数	活動団員総数	備考
防火・防災普及啓発活動	8回	53人	地区祭り、イベント、学校、幼稚園
訓練指導	3回	20人	出初式、防災総合訓練等
研修等	2回	12人	兵庫県消防学校研修等
その他	5回	29人	団員研修等における司会進行等
合計	16回	114人	
団員一人あたりの活動回数		14.25回	

### ☆ 分団女性消防団員(26人)

#### (火災出動)

火災件数201件中、38件の火災に46名が出動。

#### (訓練・警戒)

業務種別	活動回数	活動団員総数	備考
訓練	8回	37人	招集訓練、防災総合訓練、水防訓練、地域防災訓練、署団合同訓練、機械器具点検、訓練礼式訓練
研修	3回	18人	新任団員研修、消防ポンプ技術研修
訓練指導	2回	3人	地域訓練
巡回広報	21回	26人	防火広報等
消防出初式	1回	8人	
年末警戒	6回	45人	
合計	41回	137人	
団員一人あたりの活動回数		5.2回	

#### (防火指導)

20人の女性消防団員が、49回実施。

## ☆平成24年度実施内容

団員918人 うち女性消防団員は36人

※団本部配属の女性消防団員の主な任務については、地域のイベントや火災予防運動等の行事などに参加し、火災予防活動の啓発や、消防思想の普及を行う防火普及啓発活動を実施している。一方、各分団配属の女性消防団員については、啓発活動を実施しながら、男性消防団員と同様に災害現場活動に従事している。

### 【主な参加イベントや活動内容】

団本部参加イベント(各分団配属の女性消防団員も含む)

- ・尼崎市消防団統合50周年記念大会…平成24年9月8日(土)10時から 尼崎市中小企業センター  
参加人数7名 「あまがさきファイヤーフェアリーズ命名式」
- ・園田カーニバル…平成24年9月16日(日)午後 園田競馬場  
参加人数5名 「もし地震が起こったら」(寸劇)
- ・たちばな祭り…平成24年9月16日(日)午前 園田大学  
参加人数5名 「もし地震が起こったら」(寸劇)
- ・女性消防団員研修会…平成24年12月2日(日)10時から15時30分 兵庫県消防学校  
参加人数4名 「各市町女性消防団員活動事例発表・救急講習」
- ・救急指導補助…平成24年10月20日(土)10時から 双星高校  
参加人数5名 「PTAIに対し救急指導の補助および防火普及啓発活動」
- ・消防出初式…平成24年1月6日(日)10時から 中央中学校  
参加人数 16名 部隊行進、表彰補佐、水消火器指導など
- ・防火防災イベント  
「BOSAIセッションあまがさき小田」…平成25年3月10日(日)10時から ココエ尼崎  
参加人数 10名 「防災ダック」を活用した防火防災教育

上記の他にも、新任団員研修、消防団ポンプ操法大会などの行事に参加し、司会進行等を行っている。 20

### 各分団配属の女性消防団員

- ・招集訓練…平成24年8月5日(日)5時から 船出町岸壁等
- ・ポンプ操法大会…平成24年10月24日(日)9時から 園田第3駐車場
- ・機械器具点検…平成24年11月11日(日)9時から 各地区
- ・年末火災特別警戒…平成24年12月26日から31日 各地区において、家庭防火指導の推進、消防機械器具の点検、夜間警戒パトロール及び巡回広報など実施。
- ・「1.17は忘れない」地域防災訓練…平成25年1月中 各地区 避難誘導、訓練補助など
- ・署・団合同訓練…平成25年2月24日(日)・3月3日(日) 各地区 一斉放水訓練など

上記の他、訓練礼式研修、ポンプ操作研修、春・秋の消防総合訓練等に参加するとともに、火災等の災害活動に従事している。



【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(25年度)

局	総務局	課	防災対策課
---	-----	---	-------

事業概要(PLAN)	
基本目標	3 政策や方針の企画・決定における女性の参画拡大
方針	2 社会における女性のエンパワーメントの促進 <span style="float:right">重点方針 ○</span>
施策の方向	1 防災・防犯等における男女共同参画の推進
NO	3213
事業名	防災・災害復興における男女共同参画
事業内容	被災現場への女性職員の配置や、防災・災害復興に関する方針決定の場への女性の参画など、男女共同参画の視点を持った防災施策を推進する。

25年度に向けた方向性(PLAN)	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成25年度の防災会議委員の任期満了に伴う関係機関への推薦依頼の際には、男女共同参画の推進に関する国の通知を添えて、その趣旨に理解を得るよう取組んだところである。(平成25年度の女性委員の構成率19.4%(昨年度17.5%))</li> <li>平成24年度の女性部会構成員については、提言書の作成をもって任期を終了している。今後、女性部会としては存続することから、検討すべき事項が新たに生じた場合については、あらかじめ部会の構成員を選定することとなるが、女性構成割合の向上を念頭に取組むこととする。</li> </ul>
-------------------	--

【参考】関連する事務事業評価の事業
事務事業名   防災対策等事業費

【参考】関連する計画
計画名   尼崎市地域防災計画

実施内容(25年度)(DO)	
実施内容(25年度)	<p>①女性部会提言書(平成25年1月29日付け)を受け、男女共同参画の視点等を尼崎市地域防災計画へ反映</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>協働・男女参画課をはじめ関係課との調整及び協力を得ながら掲載内容の検討を実施した。</li> <li>計画の総則部に、防災対策の意思決定の場への女性参画促進を明記したほか、要配慮者関連や防災教育関連等の各論部への掲載内容案の作成を行った。</li> </ul> <p>②「市民まつり」で、小さな子をもつ女性(約100人)に対して、防災に関するアンケートを実施。自らの防災について考える機会の提供に努めた。(アンケート別紙添付)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>内容は、気象情報等入手できる防災ネットの登録の有無、避難所の認知度、備蓄など自らの備え等について行った。</li> </ul> <p>③関係課と調整し、「母子健康手帳」や「あまっ子元気ブック」に、災害に備えた子育て家庭向けの携帯品の情報や情報入手先、助産師からの避難所でのアドバイスなどを掲載した。(掲載内容別紙添付)</p>
過去の実施内容(24年度)	<p>○尼崎市防災会議における女性部会の設置及び開催</p> <p>○平成24年度尼崎市防災フォーラムにおいて、災害時等における「女性の視点」をテーマに参加者でワークショップを行う。</p> <p>詳細については別紙のとおり</p>

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。</li> <li>■ 対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。</li> <li>■ 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。(その他の特記事項)</li> </ul>

評価2(CHECK) 数値目標											
目標項目											
目標・実績	<table border="1"> <tr> <th>目標値</th> <th>達成年度</th> <th>年度</th> <th>25年度</th> <th>24年度</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	目標値	達成年度	年度	25年度	24年度					
目標値	達成年度	年度	25年度	24年度							
実績の評価	<input type="checkbox"/> 達成している <input type="checkbox"/> 下回った										

評価3(CHECK) 男女共同参画審議会による指摘	
指摘内容	「防災・災害復興における男女共同参画」について、今後も恒常的に女性の視点が入るように努められたい。
男女共同参画審議会による指摘に対する対応等について	
対応等	今後も男女共同参画の視点等の必要性を認識し、引き続き取り組んでいく。

今後の方向性(ACTION)	
今後の方向性	男女共同参画の視点を踏まえて防災対策への取組みを推進するとともに、本市の防災対策に係る意思決定の場への女性参画を促進する。

No.3213 防災・災害復興における男女共同参画（平成24年度実施内容）

<p>○尼崎市防災会議における女性部会の設置及び開催</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設置目的 本市の防災に関する会議や防災活動への女性参画の促進を図るとともに、災害対策における女性や子育て家庭のニーズを把握し、その対応のあり方について調査・検討する。</li> <li>・構成員 9名(防災会議委員4名、専門委員5名)</li> <li>・女性の構成 委員9名中8名</li> <li>・開催回数 3回</li> <li>・次の5つの項目で構成した「女性部会提言書」が市長に提出される(平成25年1月29日)。 1 尼崎市地域防災計画の反映 2 脆弱性に関する事前調査 3 脆弱性への対策 4 避難場所等への女性の視点・ニーズの反映 5 要援護者対策の関係会議との連携</li> </ul>
<p>○平成25年度尼崎市防災フォーラムにおいて、災害時等における「女性の視点」をテーマに参加者でワークショップを行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行事名称 尼崎市防災フォーラム ～地域防災活動と被災地支援の継続 それぞれの視点で～</li> <li>・開催日時 平成24年11月5日(月) 13:30～16:00</li> <li>・参加者数 170人(定員150人)</li> <li>・内容 (1)被災地支援報告 (2)ワークショップ 次の4つの視点で参加者による意見交換会を実施。 「女性の視点」、「福祉の視点」、「教育の視点」、「被災地支援の視点」 (3)パネル展示</li> </ul>

## 妊婦さんや子育て中のお母さん、ご家族の皆さんへ

### 「いざ」という時のために ～災害に備えて～

台風、高潮、さらに近年増加している集中豪雨などの風水害や阪神・淡路大震災のような直下型地震、南海トラフを震源とした海溝型地震や津波などによる災害はいつ起こるかわかりません。「いざ」という時にパニックにならず、落ち着いて行動するためには、災害が起こる前（日ごろから）の準備が肝心です。家族などで防災について事前に話し合い、各家庭に適した備えを行いましょう。

- 災害時の避難方法や避難場所を確認しておきましょう
- 災害時（緊急時）の連絡方法を決めておきましょう
- 家具の転倒防止対策など、家の中の安全を確認しましょう
- 受診や相談できる場所を調べておきましょう
- 現在受けている治療や自分の健康状態を知っておきましょう
- 備蓄品や非常用持ち出し品などを準備しておきましょう

防災連絡カード	
住所	〒
氏名	
生年月日	年 月 日
性別	男 女
血液型	RH(+-)
血液型	A・B・AB・O
電話番号	
緊急連絡先(親戚・知人等)	
氏名	
電話番号	
避難場所	
その他(経路・避難要領)	

自宅から避難する際に、必要と思われるものは、なるべく多く持ち出したいところですが、妊婦さんやお子さんがいらっしゃる場合は、持ち出せる量や優先すべきものも違ってきます。事前に次の内容を参考に、各家庭にあわせた必需品を準備しておきましょう！

#### ■いつも携帯してほしいもの

- 母子健康手帳・診察券・保険証  ウエットティッシュまたは清浄綿  マスク
- ホイッスル  おりものシート・生理用品  防災連絡カード  常備薬・小銭など

#### ■赤ちゃん用持ち出し品

- 抱っこ紐やおんぶ紐（授乳ケープがあると便利）  紙おむつ3日分（おしりふき）
- 粉ミルク、プラスチック哺乳瓶、消毒セット（母乳の方も念のために）
- ベビーフード（すぐ食べられる形態のもの）  離乳食用スプーン
- 赤ちゃん用の着替え3日分

#### ■一般的な持ち出し品

- 飲料水
- 非常食（乾パン・缶詰・ビスケット・チョコレート・カップ麺・アルファ化米など）
- 貴重品（現金・預貯金通帳・印鑑・健康保険証・運転免許証など）
- 衣料品（衣類・下着・タオル・毛布・寝袋・雨ガッパ・軍手など）
- 医薬品（服用中の薬・常備薬・ばんそうこう・包帯・傷薬・生理用品など）
- 日用品（携帯ラジオ・懐中電灯・予備電池・携帯電話・充電器・ウエットティッシュ・ライター・マッチ・ビニール袋・使い捨てカイロ・ラップ・筆記道具・紙皿・紙コップ・割り箸・ロープ・セロハンテープ・携帯トイレ・ヘルメットなど）
- その他（ペット用品など）

※持ち出し品は、両手が使えるようにリュックサックなどに詰めましょう。



防災情報のお問い合わせは、防災対策課 TEL：06-6489-6165 まで

## 災害時には、正確な情報入手し落ち着いて行動しましょう

### ～テレビやラジオのほか、防災情報は次の方法で入手できます～

- ◆尼崎市ホームページ <http://www.city.amagasaki.hyogo.jp>
- ◆防災対策課フェイスブック <http://www.facebook.com/amagasaki.bousai>
- ◆防災対策課ツイッター [http://www.twitter.com/ama\\_hajimail](http://www.twitter.com/ama_hajimail)
- ◆防災行政無線（屋外拡声機）  
防災センターなどに設置している屋外拡声機からサイレンや音声で防災情報をお知らせします。
- ◆緊急速報（エリア）メール  
市内にいる人のNTTドコモ、au、ソフトバンク、イーモバイルの携帯電話に緊急情報を一斉に配信します。（事前登録は不要、一部受信できない機種や設定が必要な機種があります。）
- ◆尼崎市防災ネット  
携帯電話にメールで防災情報や気象情報を発信します。ぜひ登録をお願いします。（右のQRコードでアクセスできます。  
<http://bosai.net/amagasaki/>



## 避難所などでは・・・助産師からのアドバイス

### （公益社団法人日本助産師会作成：「助産師が伝える災害時の知恵ぶくろ」より）

- \* お産の兆候など身体の変化があれば、迷わず！遠慮せず！直ちに人を呼び救助を求めましょう。
- \* 以下のことがあったら、受診しましょう。自分で受診できない場合は、助産師などの医療関係者、避難所責任者に受診できるように手配を頼みましょう。
  - お腹が張ったら・・・まず身体を温めて横になりましょう。
  - 出血したら・・・清潔なナプキンをあてて横になりましょう。
  - 破水したら・・・清潔な赤ちゃん用のオムツやタオルをあてて横になりましょう。
  - 急にお産が始まったら・・・お産を手伝ってくれる人を呼びましょう。

赤ちゃんが生まれたら身体をやわらかい布でよく拭き、お母さんが家族が赤ちゃんを抱きましょう。胎盤が出てきたらビニール袋に入れておきます。
- 赤ちゃんのこと、環境の変化で赤ちゃんも不安に思っています。温かく保温し、泣いたら抱っこするなど安心させてあげましょう。
- 上の子のこと、災害の体験や生活の変化から、赤ちゃん返りや不眠、落ち着かないなどが起こりますが、これは正常な反応です。子供の話を聞く、スキンシップを多くする、赤ちゃん返りを否定せず、ありのままの子どもを受け止めてあげましょう。
- 母乳のこと、母乳で赤ちゃんを育てている場合は、母乳を飲ませ続けましょう。一時的に母乳量が少なくなっても、飲ませ続けることで増えてきます。今まで通りの授乳方法を変えないことが大切です。
- おかあさんのからだのこと、産後1ヶ月間は、横になる時間を増やし身体を休めましょう。
- こころのケア、眠れない、涙が出る、無気力になるなど様々な反応は「異常な事態の正常な反応」です。災害後、人間関係にも変化があります。産後はホルモンの影響で特になりやすいので、我慢せずに話せる人に自分の気持ちを話しましょう。生活のリズムを整える、身体を動かしていくことも大切です。

あなたのそばに助産師はいます

日本助産師会（右のQRコードでアクセスできます。）



①あなたには、小さなお子様（赤ちゃん・保育園児・幼稚園児など）がおられますか。 1 いる、2 いない

②屋間をどのように過ごしていますか。  
 1 働いている、2 家の中で過ごことが多い、3 公園などへ出かけている、  
 4 その他（ ）

③地域の情報をどのように入手していますか。（複数回答可）  
 1 新聞・タウン誌など、2 市報あまがさき、3 回覧版等 自治会（近所）から、  
 4 家族・友人などからの情報、5 特にない、6 その他（ ）

④携帯電話に気象情報等が配信される『尼崎市防災ネット』に登録加入していますか。  
 1 している、2 していない、3 知らなかった

⑤防災の講演会（学習会）・防災訓練など地域の防災関連のイベントに参加したことはありますか。  
 1 よくある、2 時々ある、3 まれにある、4 全くない

⑥災害時に避難する指定避難場所（学校等）を知っていますか。  
 1 知っている、2 知らない、3 その他（ ）

⑦津波時や洪水時に、一時的に避難する避難場所を知っていますか。  
 1 知っている、2 知らない、3 その他（ ）

⑧屋間、近所などに助けを求めることができる人はいますか。  
 1 いる、2 いない、3 わからない、4 その他（ ）

⑨-1 ご家庭では、災害時に備え、何か準備（蓄え）をしていますか。  
 1 している、2 していない

↳⑨-2 どんな準備をしていますか（したいですか）。  
 ⑨-3 特に、お子様にはどんな準備をしていますか（したいですか）。  
 （ ）

⑩災害時、あなたが不安なことはありますか。  
 （ ）

⑪防災行政に対して、今、何か望んでいることはありますか。また、ご意見等があればお聞かせください。



【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(25年度)

局	市民協働局	課	協働・男女参画課
---	-------	---	----------

事業概要(PLAN)	
基本目標	3 政策や方針の企画・決定における女性の参画拡大
方針	2 社会における女性のエンパワーメントの促進 <span style="float:right">重点方針 ○</span>
施策の方向	2 各種地域団体の意思決定部門への女性の参画促進
NO	3221
事業名	出前講座の実施
事業内容	市民の希望に応じて、市民が集まる場に職員が出向き、男女共同参画についての講座を実施する。

25年度に向けた方向性(PLAN)	市政出前講座の制度を活用するだけでなく、イベントの際に積極的に講座を実施するなど、機会をとらえて啓発活動を行っていききたい。
-------------------	--

【参考】関連する事務事業評価の事業
事務事業名

【参考】関連する計画
計画名

実施内容(25年度)(DO)	
実施内容(25年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大庄小学校PTAを対象にDV対策基本計画の説明及び「DVの特徴と現状、防止策」をテーマに出前講座を実施</li> <li>・武庫小学校PTAを対象にDV対策基本計画の説明及び「デートDV」をテーマに出前講座を実施</li> <li>・中央地区人権研修会時に尼崎市男女共同参画推進員の企画による「DVパネル」展示や、尼崎市男女共同参画推進事業者認定式を、女性フォーラムに合わせて開催する等、機会をとらえての啓発活動を行った。</li> </ul>
過去の実施内容(24年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第3回阪神地区人権・同和教育研究協議会 男女共生部会において、「男女共生社会の実現をめざして — 第2次尼崎市男女共同参画計画— 尼崎市配偶者等からの暴力(DV)対策基本計画について—」をテーマに出前講座を実施。</li> <li>・大庄地区地域振興連携推進会議において、「尼崎市配偶者等からの暴力(DV)対策基本計画—本市のDV対策について等—」をテーマに出前講座を実施。</li> </ul>

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。</li> <li>■ 対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。</li> <li>■ 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。(その他の特記事項)</li> </ul>

評価2(CHECK) 数値目標						
目標項目						
目標・実績	目標値	達成年度	年度	25年度	24年度	
実績の評価	<input type="checkbox"/> 達成している <input type="checkbox"/> 下回った					

評価3(CHECK) 男女共同参画審議会による指摘	
指摘内容	
男女共同参画審議会による指摘に対する対応等について	
対応等	

今後の方向性(ACTION)	
今後の方向性	市政出前講座の制度を活用するだけでなく、イベントの際に積極的に講座を実施するなど、ひきつづき機会をとらえて啓発活動を行っていききたい。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(25年度)

局	市民協働局	課	協働・男女参画課 (市民活動推進担当)
---	-------	---	------------------------

事業概要(PLAN)	
基本目標	3 政策や方針の企画・決定における女性の参画拡大
方針	2 社会における女性のエンパワーメントの促進 <span style="float:right">重点方針 ○</span>
施策の方向	2 各種地域団体の意思決定部門への女性の参画促進
NO	3222
事業名	各種地域団体に対する協力依頼
事業内容	各種地域団体において、女性が団体の意思決定に参画できるように、役員への女性の登用などの推進に理解を求める。

25年度に向けた方向性(PLAN)	<p>今後も、女性センターを中心として男女共同参画に関する広報や啓発を広く進め意識啓発に取組む。</p> <p>さらに、幅広い啓発活動等を行うため、男女共同参画推進員制度を見直し、社会福祉協議会の各地区と、関西国際大学、園田学園女子大学に推薦依頼を行う。また、活動母体をもち、情報発信に期待できる人を市民公募の推進員とする。</p>
-------------------	--

【参考】関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	

【参考】関連する計画	
計画名	

実施内容(25年度)(DO)	
実施内容(25年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>男女共同参画推進員制度を見直し、社会福祉協議会の各地区(1名ずつ)と関西国際大学(1名)、園田学園女子大学(2名)から推進員の推薦をいただいた。委員に対しては研修会の実施、女性センターの講座案内を行うなど、男女共同参画について学ぶ機会を提供するとともに、各所属団体において、男女共同参画に関する情報提供や啓発活動を依頼した。</li> <li>市民一人ひとりが固定的な性別役割分担意識にとらわれず、あらゆる場面において男女共同参画の視点を持つことが必要と考えており、女性センターを中心として男女共同参画に関する広報や啓発を広く進め意識啓発に取組んだ。</li> <li>女性・勤労婦人センター指定管理者管理運営事業(男女共同参画セミナー)の延べ参加者数 …2,243人(23年度の市民意識調査では、単位福祉協会(自治会)やボランティアなどの地域活動において『企画等の決定は男性が行う』『団体の長には男性が就く』ことが「当然である」「仕方ない」と考えている人が約20%いることが分かった。)</li> </ul>
過去の実施内容(24年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民一人ひとりが固定的な性別役割分担意識にとらわれず、あらゆる場面において男女共同参画の視点を持つことが必要と考えており、女性センターを中心として男女共同参画に関する広報や啓発を広く進め意識啓発に取組んだ。</li> <li>女性・勤労婦人センター指定管理者管理運営事業(男女共同参画セミナー)の延べ参加者数 …1,619人</li> </ul>

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。</li> <li>対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。</li> <li>文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。(その他の特記事項)</li> </ul>

評価2(CHECK) 数値目標									
目標項目	地域団体の長に占める女性割合								
目標・実績	<table border="1"> <tr> <th>目標値</th> <td>30%以上</td> <th>達成年度</th> <td>28年度</td> <th>25年度</th> <td>18.94%</td> <th>24年度</th> <td>18.72%</td> </tr> </table>	目標値	30%以上	達成年度	28年度	25年度	18.94%	24年度	18.72%
目標値	30%以上	達成年度	28年度	25年度	18.94%	24年度	18.72%		
実績の評価	<input type="checkbox"/> 達成している <input checked="" type="checkbox"/> 下回った <span style="float:right">会長男女別紙資料あり</span>								

評価3(CHECK) 男女共同参画審議会による指摘	
指摘内容	「各種地域団体に対する協力依頼」において、当該団体から男女共同参画推進員として参画していただき、理解を深めていただくよう図られたい。
男女共同参画審議会による指摘に対する対応等について	
対応等	男女共同参画推進員を社会福祉協議会の各地区から1人ずつ推薦していただいた。委員に対しては、研修会の実施、女性センターの講座案内を行うなど、男女共同参画について学ぶ機会を提供するとともに、各所属団体において、男女共同参画に関する情報提供や啓発活動を依頼したところである。

今後の方向性(ACTION)	
今後の方向性	<p>引き続き、女性センターを中心として男女共同参画に関する広報や啓発を広く進め意識啓発に取り組む。</p> <p>社会福祉協議会等の団体から推薦された男女共同参画推進員が、所属団体において、男女共同参画に関する情報提供や啓発活動に取り組んでいただけるよう、今後も、研修会の実施や女性センターの講座案内を行うなど、男女共同参画について学ぶ機会を提供していく。</p>

連協会長・単協会長男女比(平成26年11月現在) No.3222別紙資料

連協(74連協)

地区	男	女	計
中央	9	3	12
小田	11	2	13
大庄	15	0	15
立花	9	1	10
武庫	9	3	12
園田	12	0	12
計	65	9	74

単協(617協会)

地区	男	女	計
中央	73	29	102
小田	108	13	121
大庄	93	13	106
立花	95	19	114
武庫	56	23	79
園田	87	8	95
計	512	105	617



【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(25年度)

局	教育委員会	課	社会教育課
---	-------	---	-------

事業概要(PLAN)	
基本目標	3 政策や方針の企画・決定における女性の参画拡大
方針	2 社会における女性のエンパワーメントの促進 <span style="float:right">重点方針 ○</span>
施策の方向	3 女性が企画するまちづくりの推進
NO	3231
事業名	地域の女性団体への支援
事業内容	社会教育関係団体である地域の女性団体を支援し、地域に根ざした女性のまちづくり活動の活性化を図る。

25年度に向けた方向性(PLAN)	婦人会活動の一層の活性化を図るとともに、組織の充実、新規加入者の促進、積極的な地域への働きかけを行っていく。
-------------------	--

【参考】関連する事務事業評価の事業
事務事業名

【参考】関連する計画
計画名

実施内容(25年度)(DO)	
実施内容(25年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・尼崎市連合婦人会単位婦人会(20単位)がそれぞれ女性リーダーとしての資質を高めるため、人権研修等を実施した。</li> <li>・研修参加人数494人</li> <li>・実施期間 11月から3月</li> <li>・実施内容 講演・啓発映画及び亀岡・嵐山方面等の現地学習</li> <li>・参加者 婦人会会員と女性市民</li> </ul>
過去の実施内容(24年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・尼崎市連合婦人会単位婦人会(22単位)がそれぞれ女性リーダーとしての資質を高めるため、人権研修等を実施した。</li> <li>・研修参加人数502人</li> <li>・実施期間 9月から2月</li> <li>・実施内容 講演・啓発映画及び和歌山「稲むらの館」等の現地学習</li> <li>・参加者 婦人会会員と女性市民</li> </ul>

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。</li> <li>■ 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。</li> <li>□ 対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。</li> <li>□ 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。</li> </ul> (その他の特記事項)

評価2(CHECK) 数値目標						
目標項目						
目標・実績	目標値		達成年度	年度	25年度	24年度
実績の評価	<input type="checkbox"/> 達成している <input type="checkbox"/> 下回った					

評価3(CHECK) 男女共同参画審議会による指摘	
指摘内容	
男女共同参画審議会による指摘に対する対応等について	
対応等	

今後の方向性(ACTION)	
今後の方向性	婦人会活動の一層の活性化を図るとともに、組織の充実、新規加入者の促進、積極的な地域への働きかけを行っていく。  活動の活性化に向けて各単位婦人会のリーダーがより、資質の向上に努めるとともに、次世代への人材育成研修や、自主的な人権研修を実施する。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(25年度)

局	市民協働局	課	協働・男女参画課
---	-------	---	----------

事業概要(PLAN)	
基本目標	3 政策や方針の企画・決定における女性の参画拡大
方針	2 社会における女性のエンパワーメントの促進 <span style="float:right">重点方針 ○</span>
施策の方向	3 女性が企画するまちづくりの推進
NO	3232 (2251) <span style="float:right">【拡充】</span>
事業名	男女共同参画を推進する団体・グループの支援と連携の推進(再掲)
事業内容	男女共同参画の推進と女性の自立、社会参加等を支援するため、多くの市民が参加できるフォーラムを開催し、団体・自主グループの育成と相互の連携を図る。また、登録団体制度を推進する。

25年度に向けた方向性(PLAN)	25年度は、勤労婦人センター40周年、トレピエ20周年事業企画の実行委員会をたちあげ、周年記念事業に協働を図っていく。
-------------------	---

【参考】関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	

【参考】関連する計画	
計画名	

実施内容(25年度)(DO)	
実施内容(25年度)	<p>【団体・グループへの支援】</p> <p>(1) 自主グループ(トレピエで実施した講座の受講者などが引き続き活動している団体。5団体)                  支援内容: 保育は1年間、1回500円で実施 / 部屋の予約を一般より1ヶ月前から受付 / 部屋使用料5割減免                  ○市内外の団体と協働し、講座、セミナー、映画会などを開催した。</p> <p>(2) 活動登録団体(トレピエを拠点として「男女共同参画社会の実現」をめざして活動している団体。10団体)                  支援内容: 部屋代年2回無料使用 / HPでの活動紹介 / 部屋の予約を一般より1ヶ月前から受付 / 部屋使用料5割減免</p> <p>【連携の推進】</p> <p>○あまがさき女性フェスティバル                  ※尼崎市女性団体協議会が中心となり、35団体が実行委員会を構成。                  ○あまがさき女性フォーラム                  ※活動登録団体他のグループの参画のもと企画運営委員会を構成。                  ○市民企画講座、ギャラリー公募展示の実施                  連携を密にしながら企画と当日の運営に参画。</p>
過去の実施内容(24年度)	○あまがさき女性フォーラム ○女性フェスティバル(32団体が実行委員会を構成) ○自主グループ(9団体) ○活動登録団体(8団体)

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	■ 事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 ■ 対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 ■ 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)

評価2(CHECK) 数値目標									
目標項目	女性センターに登録している男女共同参画を推進する団体数								
目標・実績	<table border="1"> <tr> <th>目標値</th> <th>増加</th> <th>達成年度</th> <th>28年度</th> <th>25年度</th> <th>10団体</th> <th>24年度</th> <th>9団体</th> </tr> </table>	目標値	増加	達成年度	28年度	25年度	10団体	24年度	9団体
目標値	増加	達成年度	28年度	25年度	10団体	24年度	9団体		
実績の評価	■ 達成している 活動登録団体 □ 下回った								

評価3(CHECK) 男女共同参画審議会による指摘	
指摘内容	
対応等	男女共同参画審議会による指摘に対する対応等について

今後の方向性(ACTION)	
今後の方向性	男女共同参画を推進するためには、地域で活動する団体・グループとの連携、協働が重要であるとの視点から、団体、グループとの連携を強めていく。自主グループ、活動登録団体などを通じた活動支援も進める。